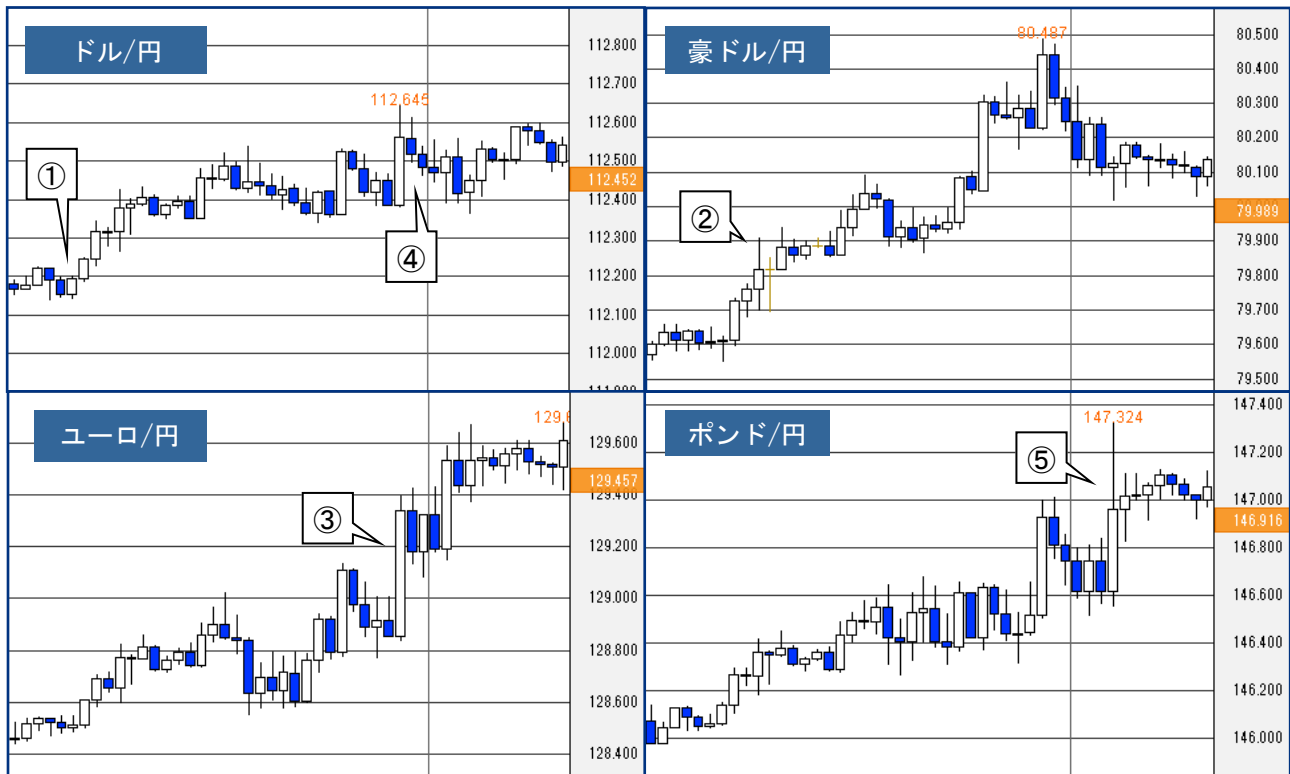


10月22日(月曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、112円台中心の値動きに

19日(金)の為替相場



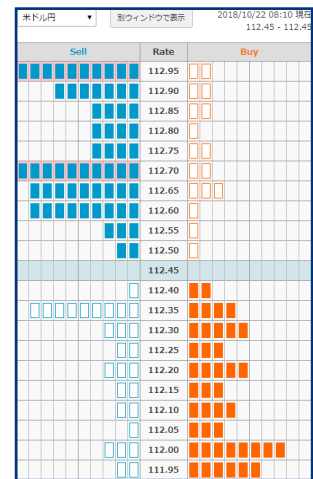
期間 19日(金)午前6時10分~20日(土)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 日本9月全国消費者物価指数(除生鮮食品)は前年比+1.0%と予想通りに前回(+0.9%)から加速し、2月以来の1%台を記録。ただ、日銀の物価目標である2.0%を大きく下回る水準にとどまった。
- ② 約4年ぶりの安値を更新して始まった上海総合株価指数は、易綱中国人民銀行総裁が「企業の資金調達支援的を絞った措置を検討している」などと発言した事を好感して反発。その後、中国7-9月期国内総生産(GDP)は、前年比+6.5%に減速し(前回:+6.7%、予想:+6.6%)、2009年1-3月期以来の低い伸びにとどまったが、市場にはネガティブな反応は見られなかった。なお、中国9月鉱工業生産は前年比+5.8%(前回:+6.1%、予想:+6.0%)であった。
- ③ 欧州委員会のモスコビシ委員(経済・財務・税制担当)は、イタリアの経済政策に欧州連合(EU)が干渉するつもりはなく、両者は見解の相違に対処できるとの見方を示した。これを受けてイタリア国債利回りが急速に低下する中、ユーロを買う動きが強まった。イタリア政府が2019年の財政赤字目標をGDP比2.4%から2.1%に修正する事を検討しているとの報道もユーロ買いの手掛りとなった。
- ④ 米9月中古住宅販売件数は年率換算515万件と、予想(529万件)および前回(533万件)を下回った。
- ⑤ 複数の関係者の話として「メイ英首相はEU離脱=Brexit交渉の合意に向けて重要な要求を取り下げると報じられるとポンド買いが強まった。なお、報道によるとメイ首相は、争点のアイルランド国境問題で無期限のバックストップを受け入れるとの事。ただ、この報道が正しければ与党内の強行離脱派とメイ首相の対立が一段と深まる可能性もある事から、買い一巡後はポンドが伸び悩んだ。

19日(金)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22532.08 ▼126.08	5939.493 ▼2.921	2550.465 △64.046	7049.80 △22.81	11553.83 ▼35.38
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25444.34 △64.89	0.1490% ▼0.0030	2.682% ▼0.044	1.576% △0.038	0.460% △0.043
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.9038% △0.0297	3.1921% △0.0135	69.12 △0.47	1228.70 ▼1.40	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.800-112.800	128.700-130.000	79.300-80.300	146.100-147.500

【ドル/円】

19日のドル/円は、米長期金利の上昇を背景に一時112.60円台まで反発するなど堅調に推移。もともと、週末を控えたショートカバーの動きが主導した面も強く、前日の下げを埋めるには至らなかった。引き続き113円台に近付くと上値が重くなる傾向が強く、20日移動平均線(執筆時112.96円前後)を大きく上回る展開は想定しづらい。一方で111円台に差し込むと下値は堅く、複数のサポートラインが通る111円台半ばの手前で下げ渋る公算が大きい。本日のドル/円は、主要国の株価や米長期金利の動向を睨みながらの相場展開が見込まれる中、112円台を中心にもみ合いつつ、次なる方向感を探る事になりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
10/22(月)	-	◎	(英) メイ首相、Brexit交渉の進捗について議会演説	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com